

2024年12月期通期 決算説明資料

株式会社 船場 証券コード：6540

1

決算の状況（2024年12月期）

2

中期経営計画2024の振り返り

3

中期経営計画2027の方針

4

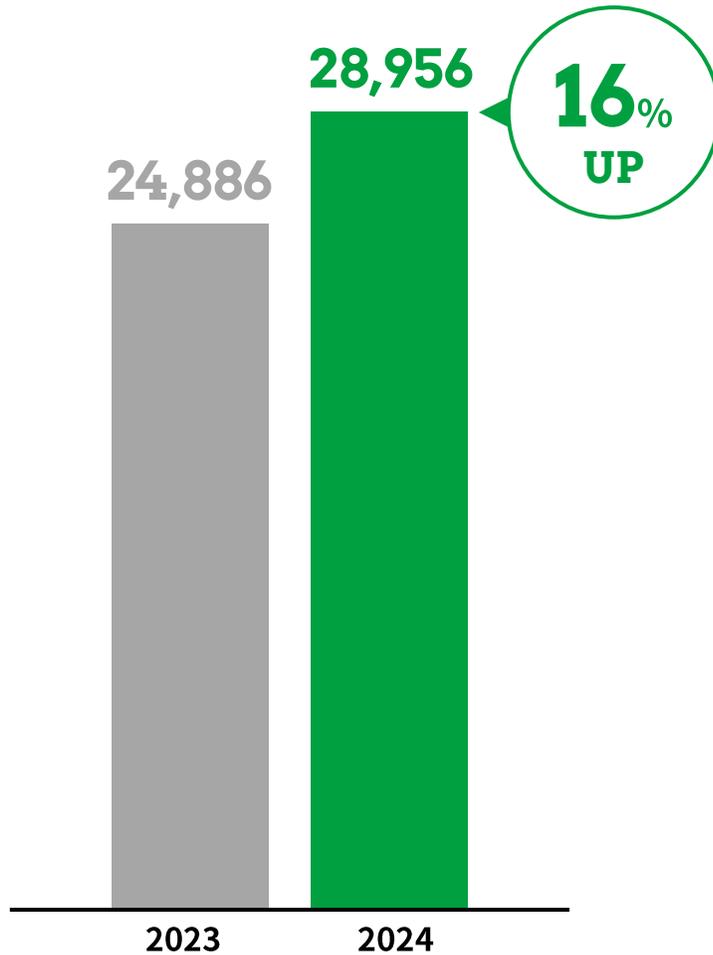
補足説明資料

1

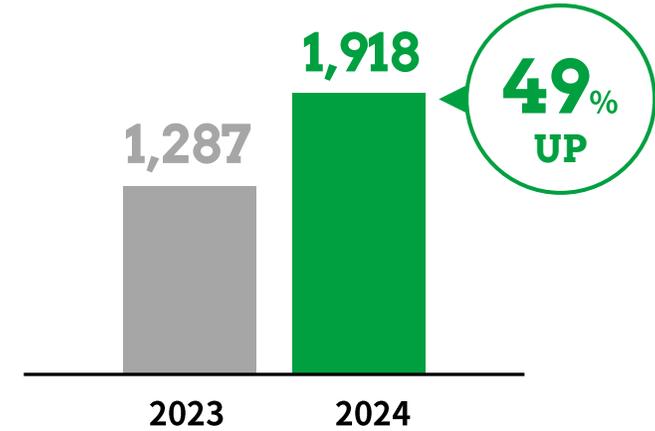
決算の状況（2024年12月期）

業績ハイライト

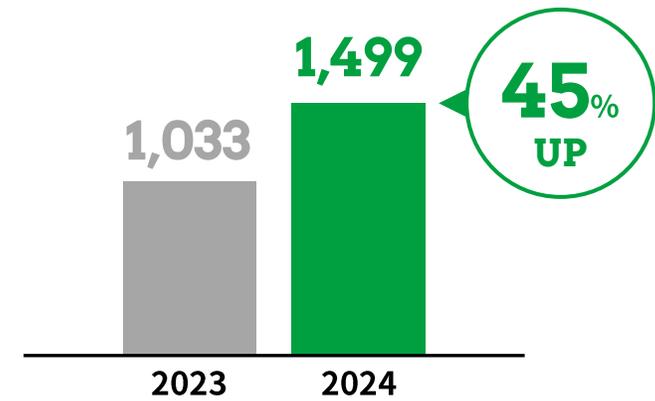
売上高[単位：百万円]



営業利益[単位：百万円]

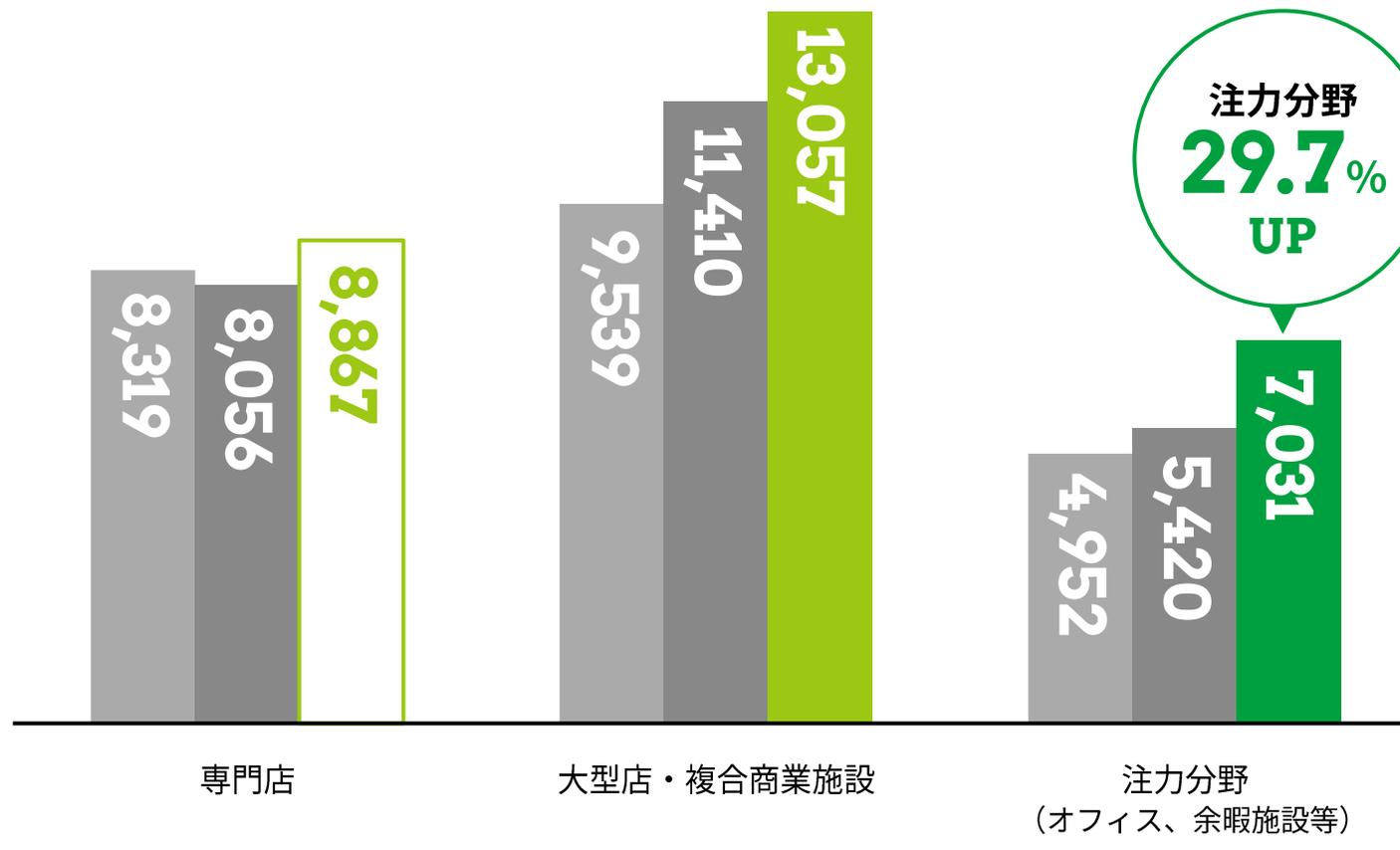


当期純利益[単位：百万円]



市場分野別 売上高推移

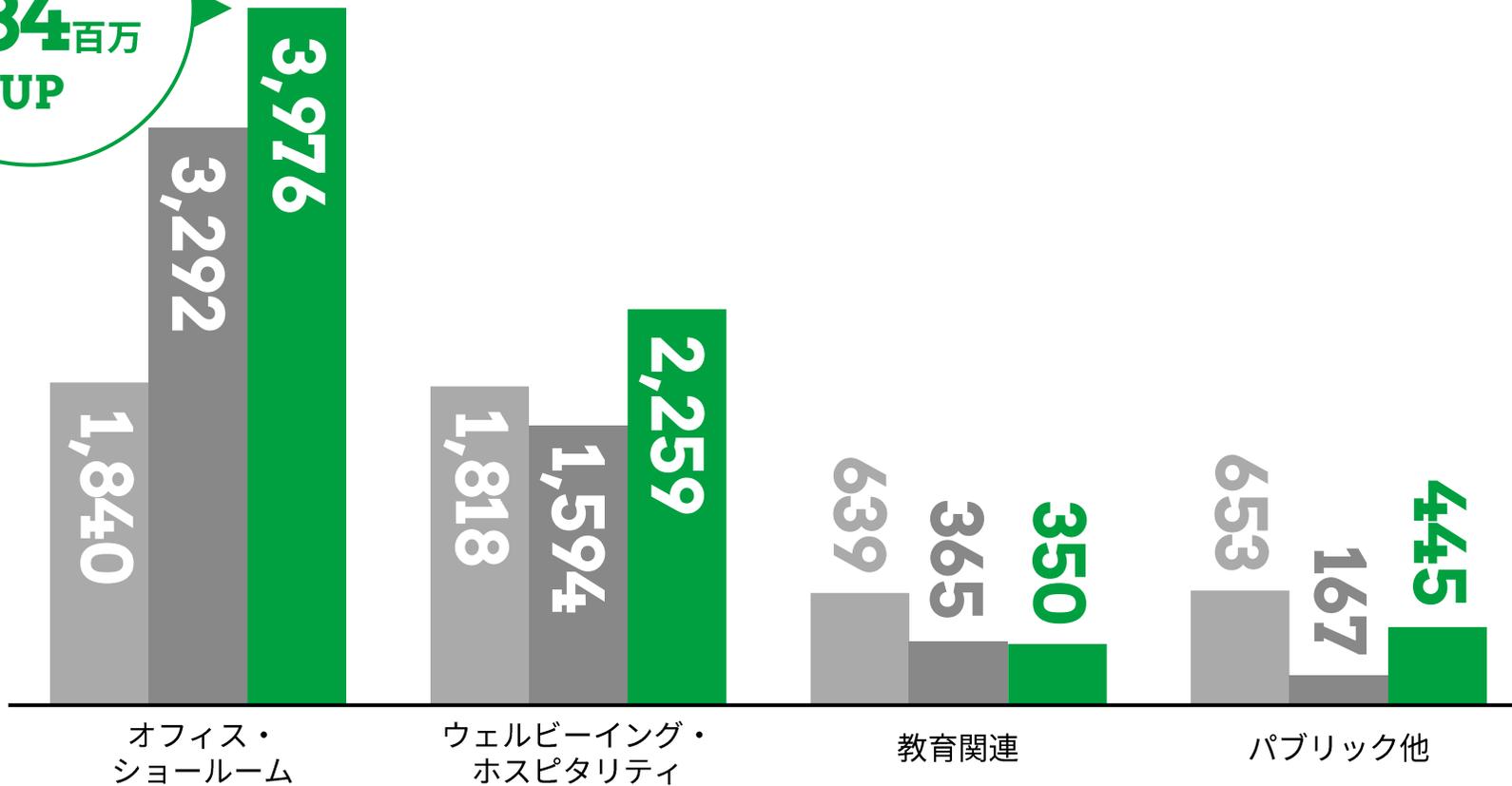
事業環境の回復及び各施策の推進により大幅に伸長



注力分野 売上高の内訳

「オフィス・ショールーム」が大きく牽引

オフィス・ショールーム
684百万
UP



[単位：百万円]

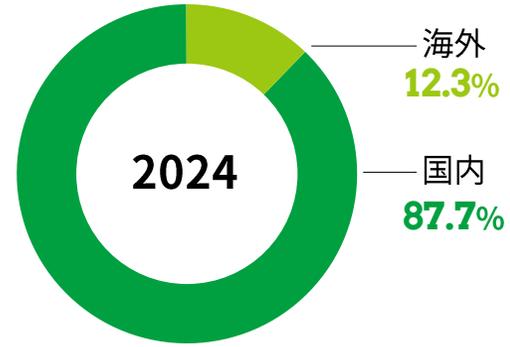
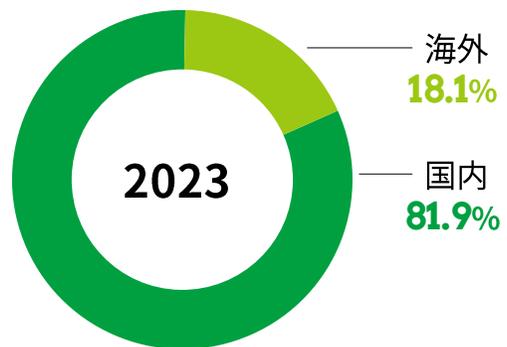
■ : 2022 ■ : 2023 ■ : 2024

連結売上高 国内・海外売上内訳

国内売上が伸長

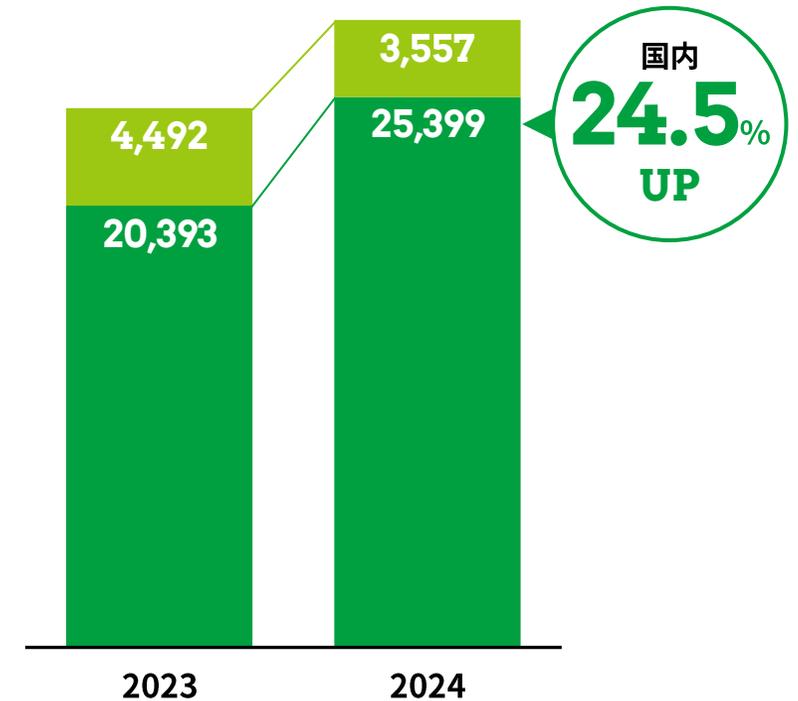
売上構成比

■：国内 ■：海外



売上高推移

[単位：百万円] ■：国内 ■：海外

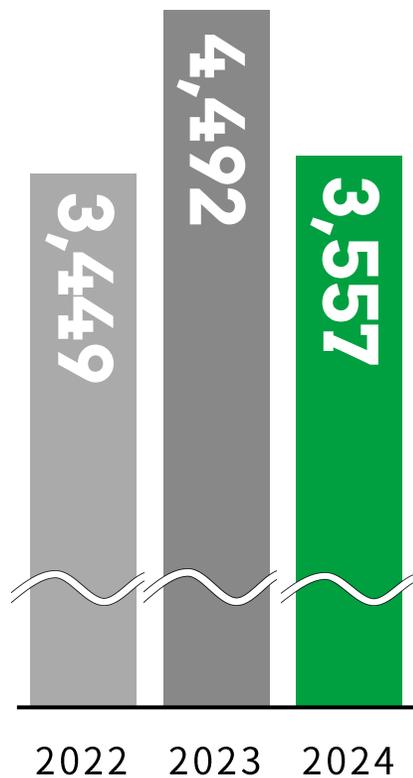


海外連結子会社別売上高

海外売上高推移

[単位：百万円]

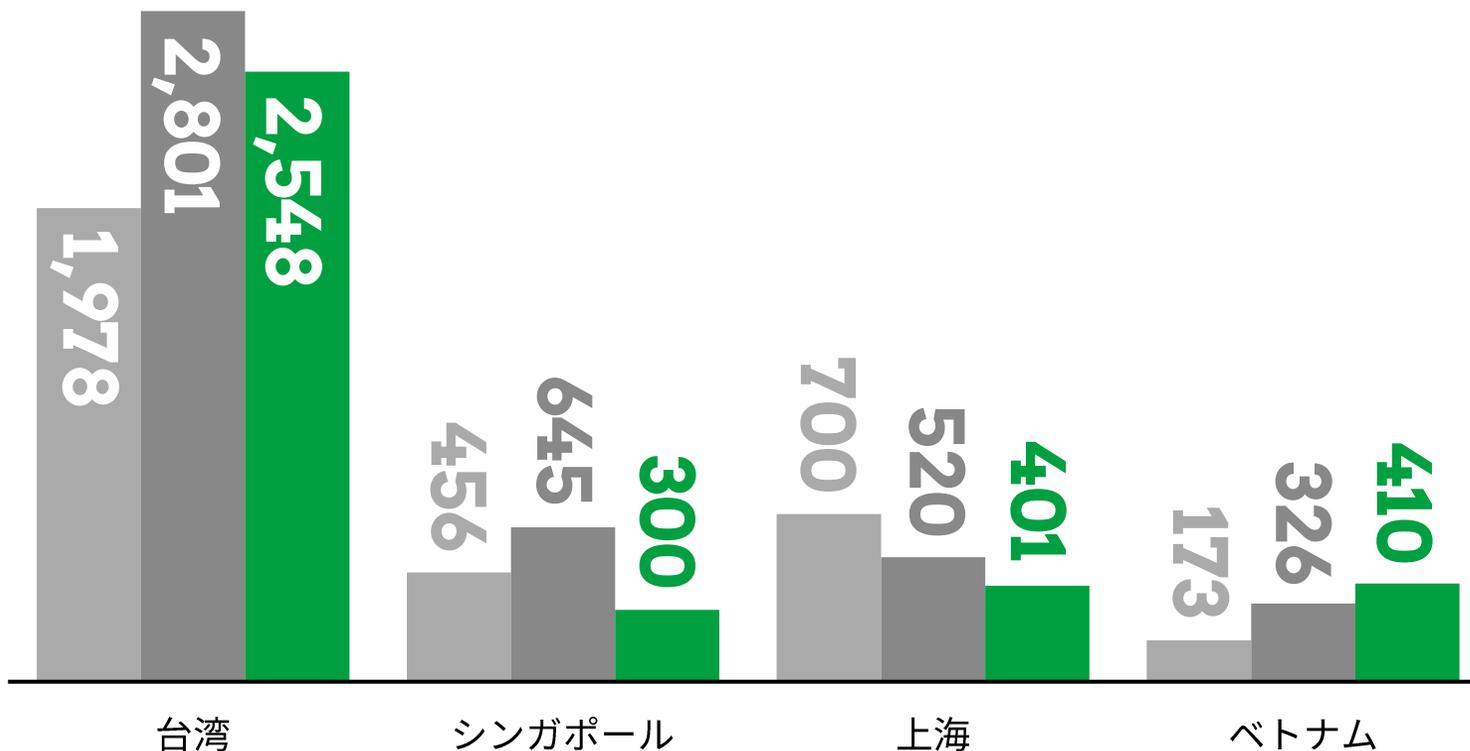
注：数値は連結調整後の数値を使用しております



地域別売上高推移

[単位：百万円] ■：2022 ■：2023 ■：2024

注：海外各社の売上高は連結調整前の数値を使用しております



連結損益計算書

	2023		2024		前期比	ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比		
売上高	24,886	100.0%	28,956	100.0%	116.4%	各分野での売上伸長。特に注力分野（オフィス・インフラ施設など）での大型案件の受注獲得も寄与し増収
売上総利益	4,507	18.1%	5,755	19.9%	127.7%	売上高の増加による利幅拡大、高付加価値の提供や継続的な工事原価の低減、業務効率化・改善による生産性向上などにより利益率が向上
販管費	3,220	12.9%	3,837	13.3%	119.2%	昇給や賞与引当金などによる人件費の増加
営業利益	1,287	5.2%	1,918	6.6%	149.0%	販管費が増加したものの売上総利益の増加に伴う増益
経常利益	1,363	5.5%	2,006	6.9%	147.2%	為替差益の計上、営業利益の増加に伴う増益
親会社株主に帰属する当期純利益	1,033	4.2%	1,499	5.2%	145.0%	税金等調整前当期純利益増加に伴う増益

連結貸借対照表

	2023		2024		前期末比	ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比		
流動資産	17,703	90.4%	20,972	89.9%	118.5%	収益の増加による現金及び預金が増加し、32億69百万円増加
固定資産	1,871	9.6%	2,347	10.1%	125.4%	退職給付に係る資産の増加などにより476百万円増加
資産合計	19,574	100.0%	23,320	100.0%	119.1%	
流動負債	7,148	36.5%	9,469	40.6%	132.5%	仕入債務及び営業収益の増加に伴う賞与引当金などの増加により23億21百万円増加
固定負債	179	0.9%	226	1.0%	126.2%	リース債務などの増加により47百万円増加
負債合計	7,328	37.4%	9,696	41.6%	132.3%	
純資産	12,246	62.6%	13,624	58.4%	111.2%	親会社株主に帰属する当期純利益及びその他包括利益累計額の増加により13億78百万円増加
負債純資産合計	19,574	100.0%	23,320	100.0%	119.1%	

連結キャッシュ・フロー

	2023	2024		ポイント
	金額[百万円]	金額[百万円]	前年差額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△655	3,528	4,183	当期の収益増加に加え、前期は売上債権及び契約資産の増加があったことにより、41億83百万円の増加
投資活動によるキャッシュ・フロー	93	2	△90	定期預金の払戻による収入の減少により、90百万円の減少
財務活動によるキャッシュ・フロー	△330	△464	△134	配当金の支払増加などにより、1億34百万円の減少
現金及び現金同等物 増減	△774	3,162	3,936	
現金及び現金同等物 期首残高	9,561	8,786	△774	
現金及び現金同等物 期末残高	8,786	11,949	3,162	

期末受注残高 市場分野別

市場分野	2023期末	2024期末	
	金額[百万円]	金額[百万円]	前期比
専門店	1,020	1,620	158.9%
大型店・複合商業施設	3,231	2,511	77.7%
注力分野（オフィス、余暇施設等）	1,636	2,399	146.7%
計	5,888	6,532	110.9%

2023年期末比
644百万円
増加

2

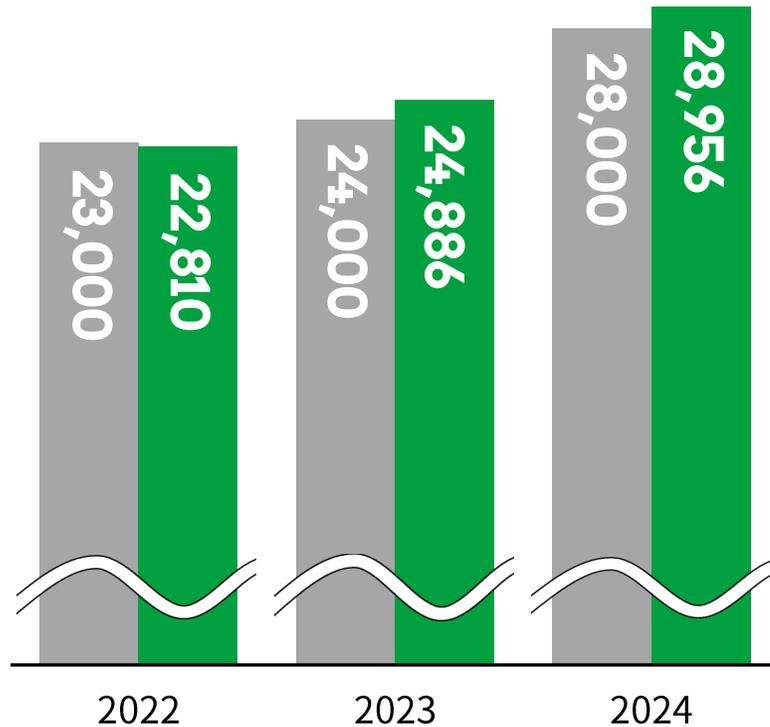
中期経営計画2024の振り返り

中期経営計画2024 業績推移

毎年順調に増収・増益を達成

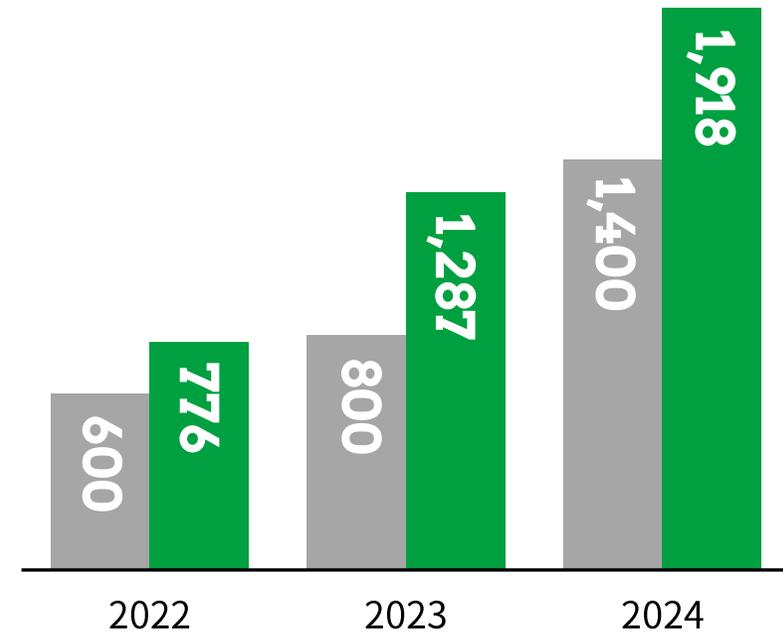
売上高の推移

[単位: 百万円] ■ 期首計画 ■ 実績



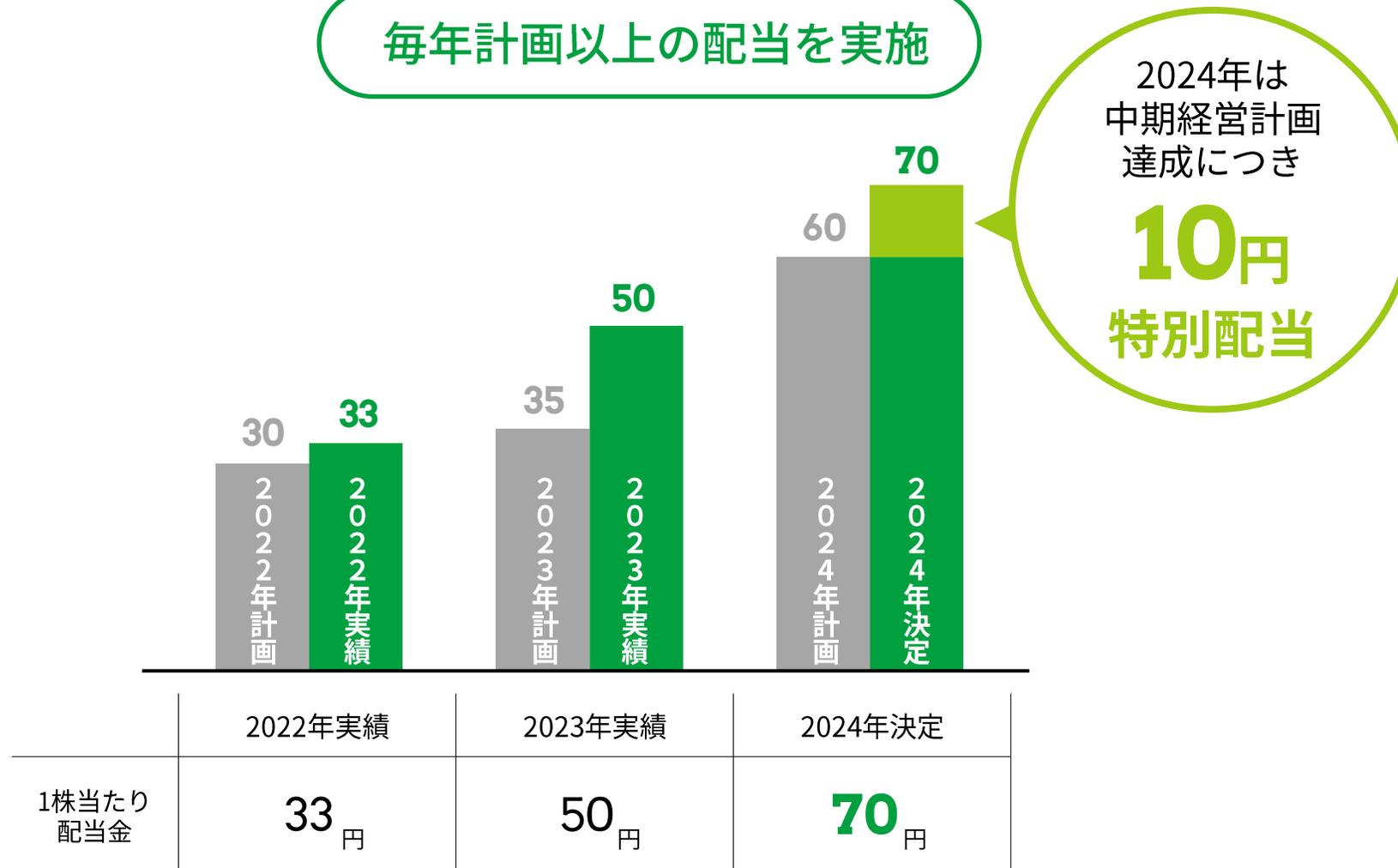
営業利益の推移

[単位: 百万円] ■ 期首計画 ■ 実績



中期経営計画2024 配当推移

毎年計画以上の配当を実施



中期経営計画2024 重点施策



エシカルと
デジタルの実装



新たな市場の
開拓



SEMBA One Asia
(海外事業戦略)



変化を支える
ダイバーシティ戦略

中期経営計画2024 達成目標



当社設計施工案件での
廃棄物のリサイクル率

目標

90%



2024年実績

94%



「エシカルマテリアル」の
当社設計施工案件での使用率

目標

90%



2024年実績

49%



SBT認定を取得

目標

2024年までに
認定取得



2024年実績

未取得
(Scope2まで分析)



BIM*基本技術の習得人材比率
[対象:当社設計者]

目標

70%



2024年実績

76%



海外事業売上の拡大

目標

50億円



2024年実績

35億円

* BIMとは、Building Information Modelingの略。コンピューター上で作成した空間のデジタルモデルの形状情報に加え、部材の仕様やコスト等の属性情報を追加したデータベースを、企画・設計・施工・維持管理までの一連のプロセスで情報活用を行うワークフロー。

ETHICAL DESIGN WEEK 2024

船場×博展

業界の枠を超えた共創パートナーとともにエンカルな活動を発信し、未来を考えるイベント「ETHICAL DESIGN WEEK」。5回目を迎えた今回は、「ともに起こす、ブレイクスルー」をテーマに、ゼロエミッション型イベントの実現を目指す博展と共同で開催しました。イベントに参画する共創パートナーは78社、ビジネス来場者は1,100名を超え、内装・イベント業界が抱える社会課題の解決に向けて企業同士の交流を促進しました。

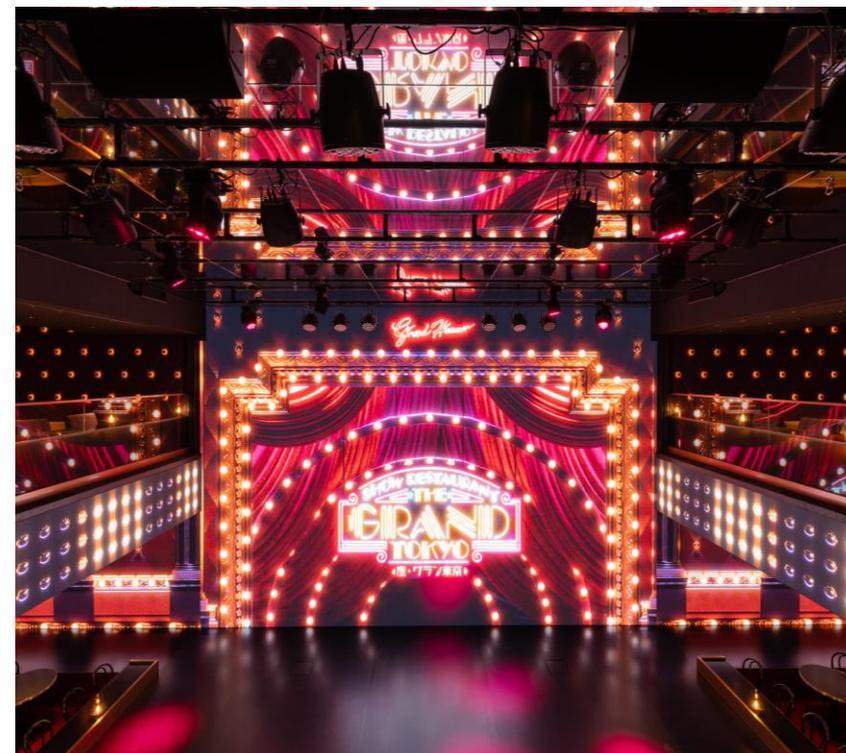


グランハマー

新橋SL広場前に開業した注目施設の実施設設計および施工を担当

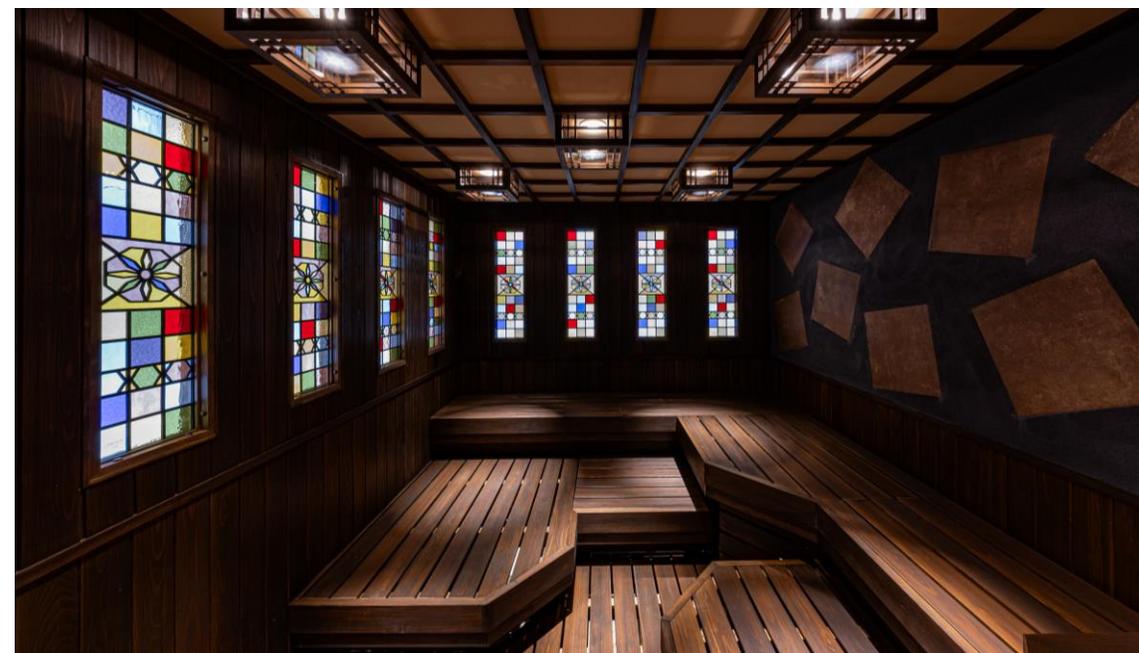
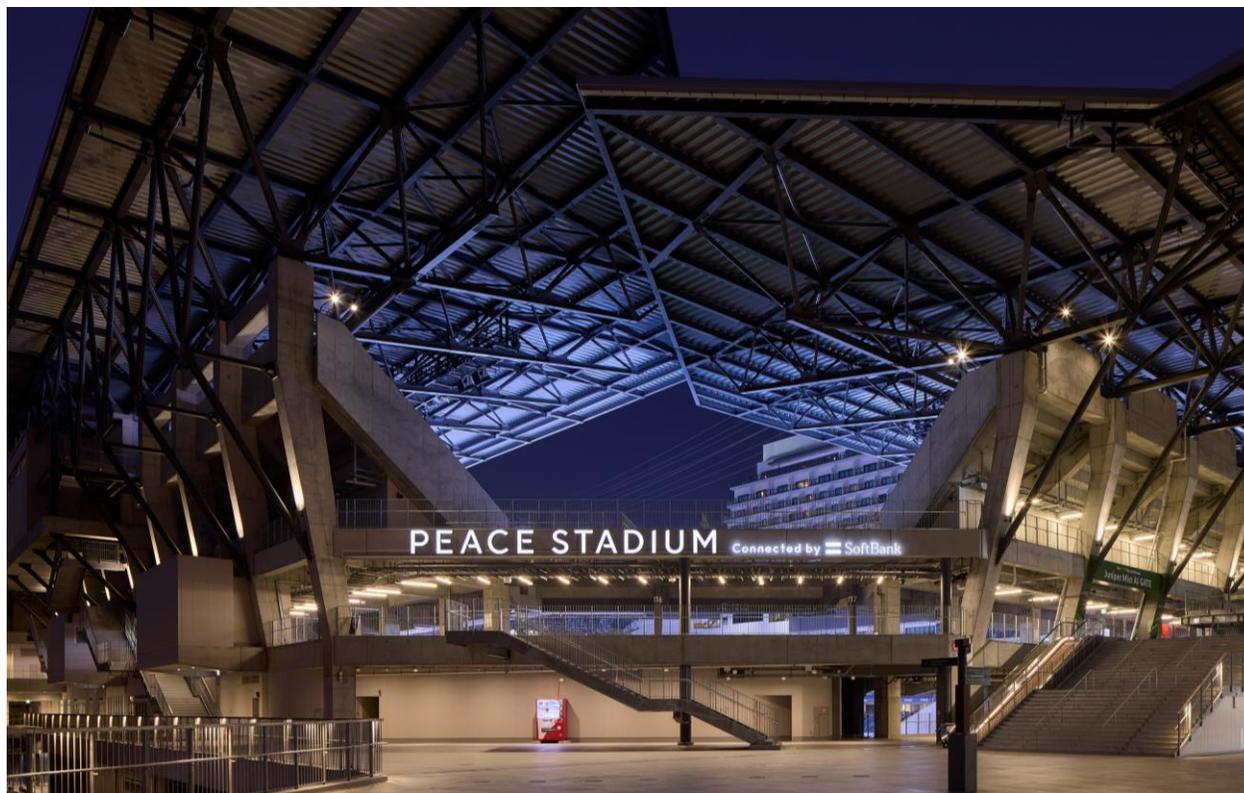
「恵比寿横丁」「新宿カブキhall」などを手掛ける浜倉的商店製作所が、食と日本文化の継承、エンターテインメントを掛け合わせた新しい体験ができる異空間体験施設「グランハマー」を新橋駅前に開業。地下1階～8階建てのビル1棟を丸ごと使用した施設で、当社は施設全体の内装施工の統括管理と、4フロアの実施設設計および施工を担当しました。

所在地：東京都港区／クライアント：株式会社浜倉的商店製作所／担当業務：統括管理、実施設計、制作・施工（1階、3階、4階、8階）



長崎スタジアムシティ スポーツとエンターテインメントの融合空間

ジャパネットホールディングスが手掛ける大型複合施設。当社は施設全体の共通サイン、商業エリアの共通環境、フードホール、そして温浴施設のデザインを担当しました。サイン計画では建築会社が作成したBIMデータを内装計画でも活用し、デザインの確認はもちろん、雨どいの干渉などの問題点の早期発見に貢献。温浴施設では、日本と中国、オランダが入り混じる長崎特有の「和華蘭文化」をモチーフに取り入れたサウナや、長崎湾を一望できるインフィニティ足湯などを設え、この地域ならではの温浴施設を創造しました。



所在地：長崎県長崎市
クライアント：ジャパネットホールディングス
担当業務：内装デザイン設計（施設共通サイン、商業エリア共通環境、フードホール、温浴施設）
撮影：© Nacása & Partners Inc. FUTA Moriishi

三井化学 共創空間「Creation Palette YAE®」 高難易度のデザインを再現した施工力とBIMの活用

グローバルに事業を展開する総合化学企業 三井化学が本社内に共創空間「Creation Palette YAE®」を開設し、当社は実施設計助成から施工までを担当しました。滑らかな曲線で構成される難易度が高い造作を実現するため、**施工段階においてもBIMを活用することで、最終的な形状やおさまりを立体的に可視化し検討**。それにより**初期デザインから大きな変更をすることなく、高いクオリティでの再現を実現**しました。



所在地：東京都中央区
クライアント：三井化学株式会社
企画：株式会社ロフトワーク 基本設計：axonometric株式会社
担当業務：実施設計助成、制作・施工

3

中期経営計画2027の方針

中期経営計画2027 スローガン

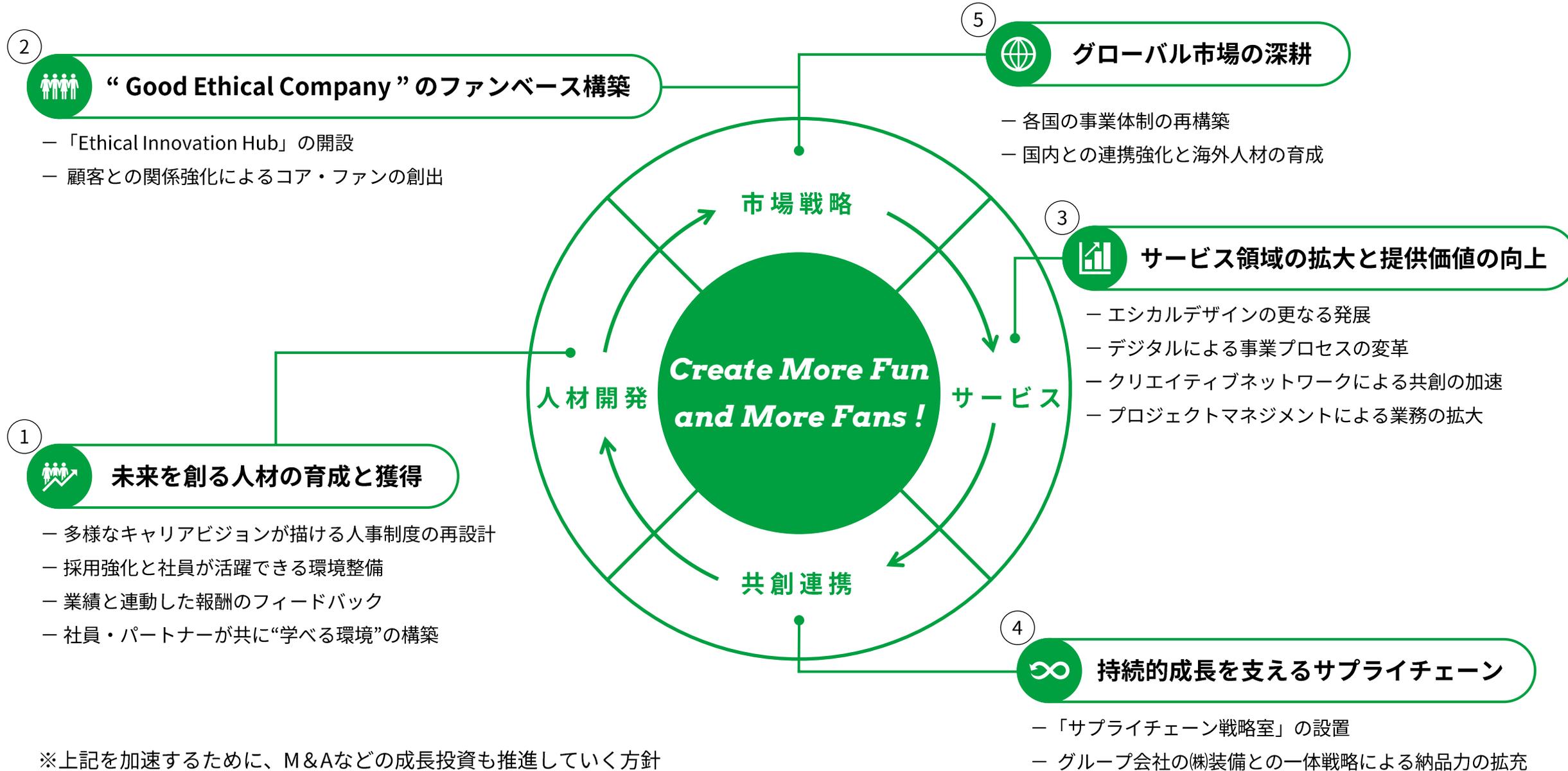
***Create More Fun
and More Fans !***

私たちの発想が“ビジネスを楽しく”する！
そして“熱狂的なファン”を増やそう！！

中期経営計画2027 5つの重点テーマ

-  未来を創る人材の育成と獲得
-  “ Good Ethical Company ” のファンベース構築
-  サービス領域の拡大と提供価値の向上
-  持続的成長を支えるサプライチェーン
-  グローバル市場の深耕

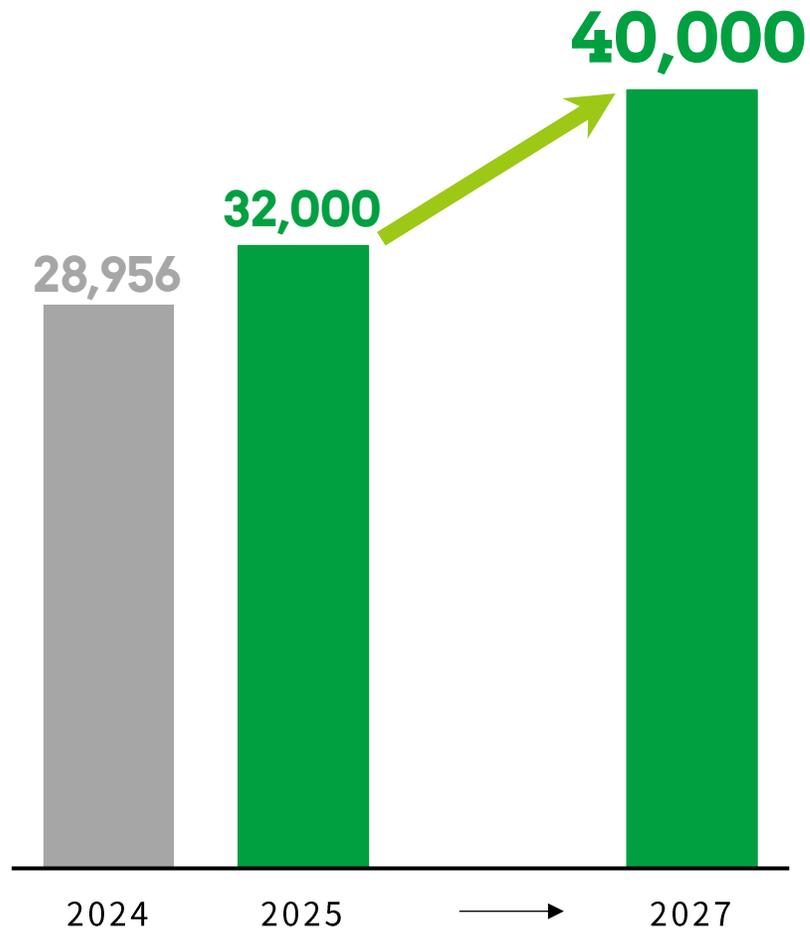
中期経営計画2027における施策関連図



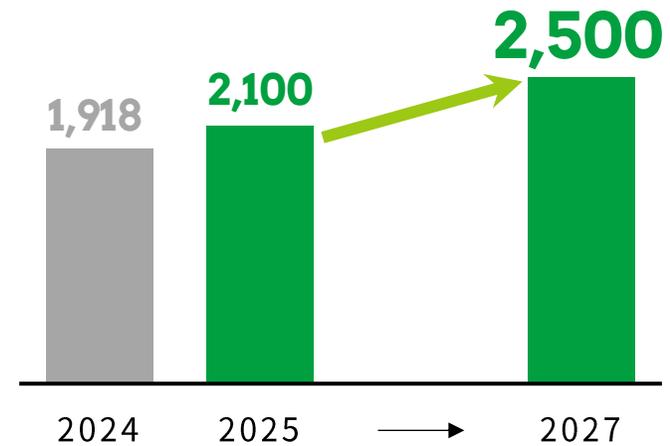
※上記を加速するために、M&Aなどの成長投資も推進していく方針

中期経営計画2027 業績目標

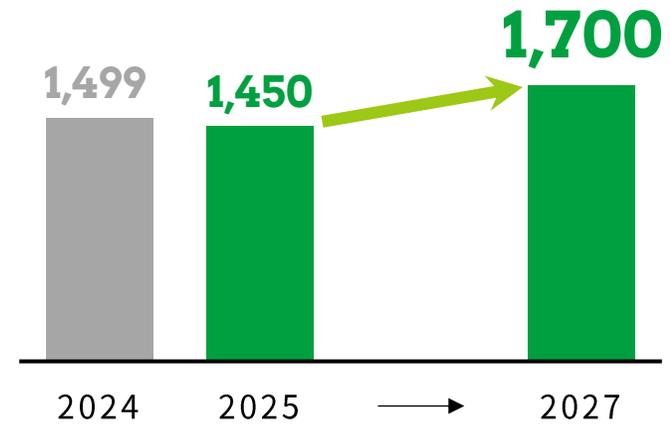
売上高 [単位：百万円]



営業利益 [単位：百万円]

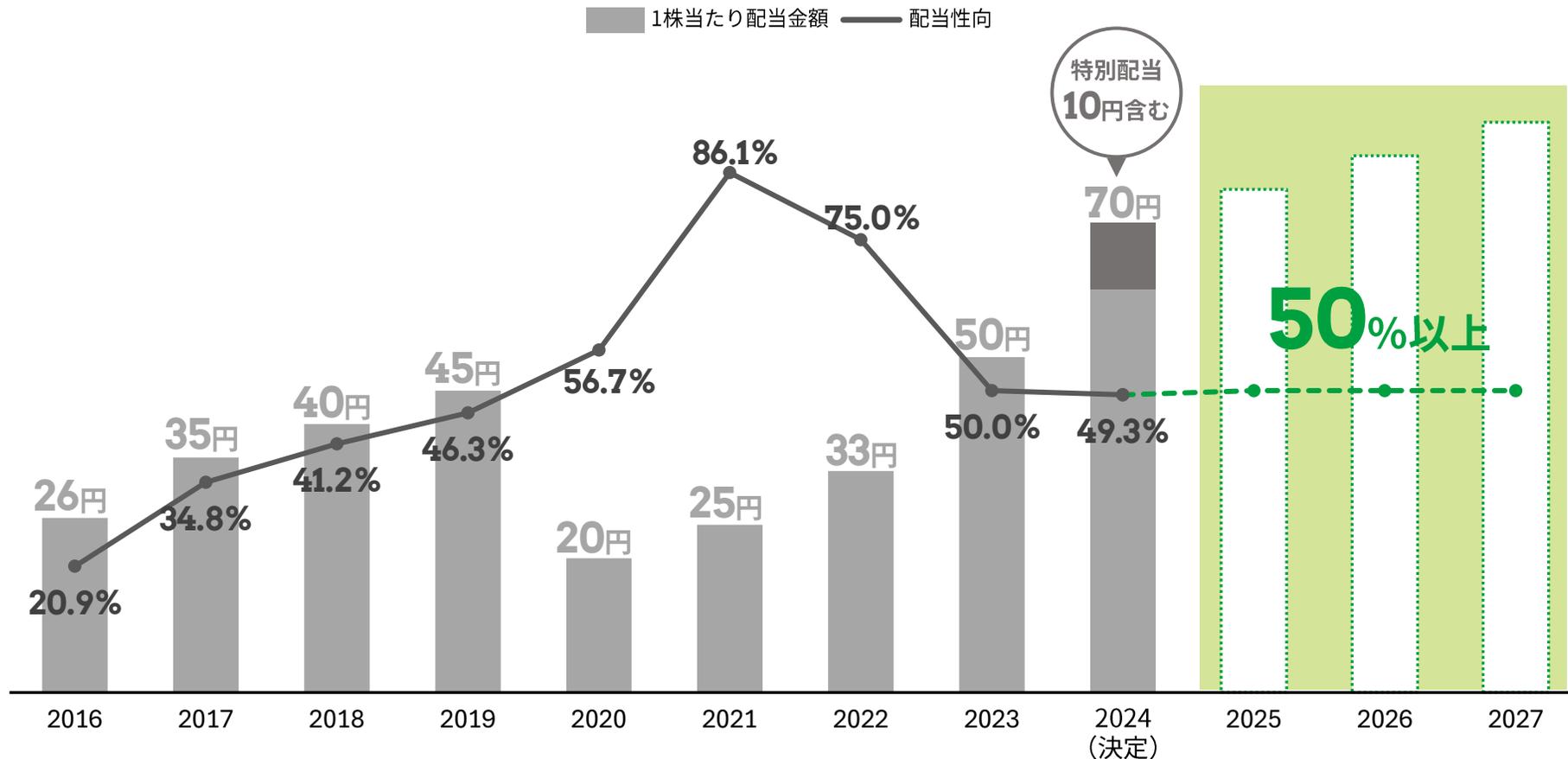


純利益 [単位：百万円]



中期経営計画2027 株主還元方針

配当性向50%以上を目安に実施



中期経営計画2027 資本コストを意識した経営に向けて

当社試算によると資本コスト（借入がないため=WACC）は5.2%程度と認識しております。
今後も収益性の向上に努め、投資対効果のある成長投資などを実施していくことで、
当社資本コストを上回るROEを目指していきます。

目標ROE

10%以上

2025～2027年目標

中期経営計画2027 財務目標

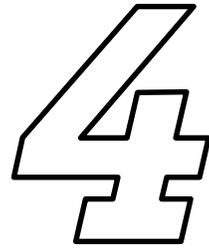
中期経営計画2027 最終年度目標

売上高	400 億円
営業利益	25 億円
純利益	17 億円

中期経営計画2027（2025～2027年）目標

配当性向	50 %以上
ROE	10 %以上

- 積極的な成長投資による企業規模の拡大、利益率の向上及び企業価値向上（人材戦略、DX戦略、海外戦略、M&A戦略）
- 資本構成の最適化による資本効率の改善
- 株主の皆様に対する利益還元を最重要経営目標の一つとする基本方針を踏まえた株主還元の実施



補足説明資料

補足説明事項

【決算状況の補足説明事項】

適用為替レート

2023:TWD 4.5 / SGD 104.7 / CNY 19.8 / VND 0.005

2024:TWD 4.7 / SGD 113.4 / CNY 21.0 / VND 0.006

現金及び現金同等物の定義

現金及び現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっております。

企業概要

会社名	株式会社船場（英文名称：SEMBA Corporation）
代表者	代表取締役社長 八嶋 大輔
創 業	1947年（昭和22年7月）
設 立	1962年（昭和37年2月）
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館 9F
事業内容	<p>空間創造における調査・分析、コンセプトメイキング、企画・コンサルティング、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出、メンテナンスならびに施設運営。</p> <p>大型商業施設や飲食店といった商空間から、オフィス、教育、ヘルスケアなど幅広い分野において、国内および海外5拠点で事業を展開。「未来にやさしい空間を」をミッションに、空間創造の全プロセスを一貫してサポートいたします。</p>
従業員数	当社378名 グループ521名 （2024年12月末）

企業理念

SUCCESS PARTNER

Vision

Good Ethical Company

気のあうエシカルな仲間たち

空間創造で培ってきた人への配慮や思いやりの姿勢を、地域や自然環境にまで広げ、より良い社会の構築を目指すエシカルな存在になります。
さらに、私たちの想いに共感する仲間を増やし、循環型社会の共創を目指します。

Mission

未来にやさしい空間を

利便性や効率、見た目だけを考えるのではなく、サステナビリティを意識した地球に負荷をかけないという本質的な価値を持つ空間を未来に残していきます。

展開拠点 アジア圏に広がるグループネットワーク

海外拠点

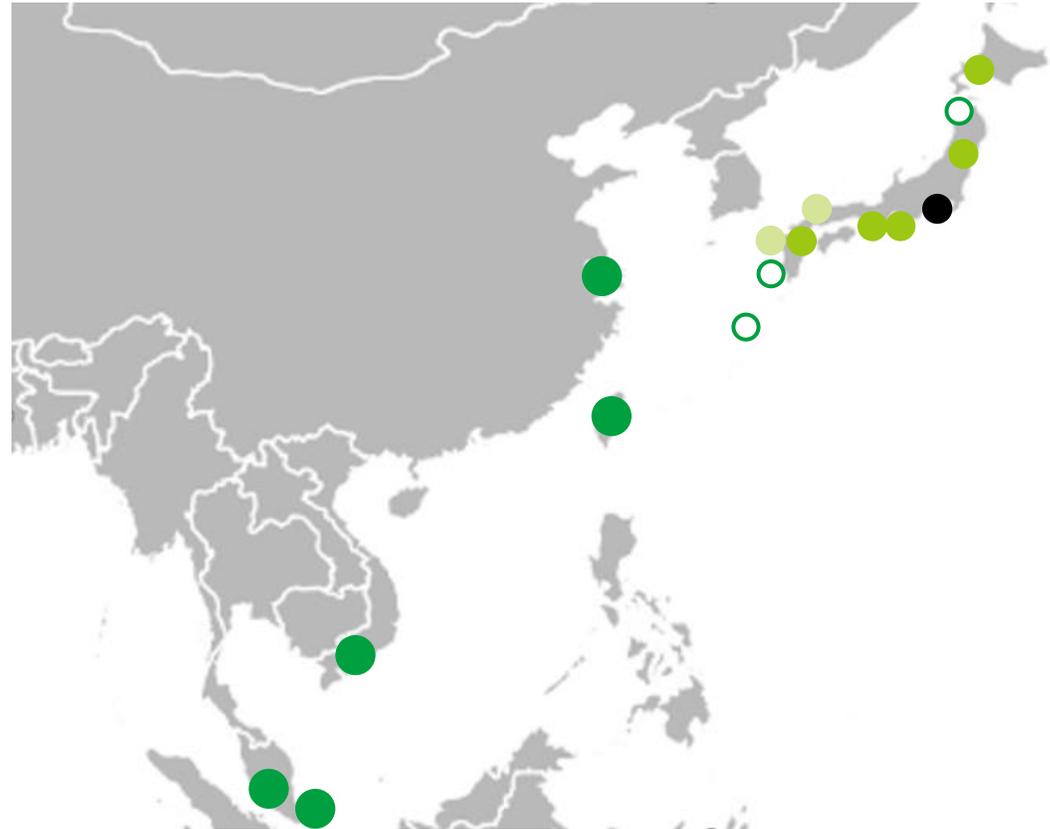
台湾（1987年設立）

シンガポール（1990年設立）

上海（2006年設立）

ベトナム（2013年設立）

マレーシア（2019年設立）



東京本社

支店

北海道・東北
名古屋・大阪・福岡

生産工場

出雲・熊本

地域法人

青森・鹿児島・沖縄

【ご注意事項】

本資料は、将来に関する見通しや計画に基づく予測が含まれております。
これらの予測及び見通しは、リスク及び不可実性を内包するものであり、
その実現を保証するものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により記載の予測と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社 船場 経営企画部
E-mail : ir@semba1008.co.jp

***Create More Fun
and More Fans !***